



ザンビアの経済概況・月報(2018年1月)

主なマクロ経済指標	2017年	2018年
1. 人口 (百万人)	16.21(2015)	-
2. 人口増加率 (%)	3.11 (2015)	-
3. 失業率 (%)	7.4(2014)	-
4. 平均寿命 (年齢)	50.5(男性)/53.8(女性)	-
5. GDP (百万米ドル)*1	21,154(2015)	-
6. GDP成長率 (%)	4.3(proj)	4.0(proj)
7. 一人当たりGNI (米ドル)	1,490(2015)	-
8. インフレ率 (%)	6.1(Dec)	6.2(Jan)
9. 消費者物価指数 (2009年=100)	201.18(Dec)	203.15(Jan)
10. 貿易収支 (百万米ドル)	-669.34*2	-586.65*2
11. 対日貿易収支 (百万米ドル)	-22.90*4(2016)	128.21*3
12. 輸出 (総額, 百万米ドル)	6,436.31*2	8,154.41*2
13. 対日輸出 (百万米ドル)	24.13*4(2016)	179.19*3
14. 輸入 (総額, 百万米ドル)	7,105.64*2	8,723.27*2
15. 対日輸入 (百万米ドル)	47.03*4(2016)	50.98*3
16. 経常収支 (百万米ドル)	-932(2016)	-
17. 対外直接投資 (百万米ドル)	-283 (2015)	-
18. 対内直接投資 (百万米ドル)	1,653(2015)	-
19. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	2,430(Dec)	2,430(Dec 2017)
20. 対外債務残高 (百万米ドル)	7,900(Dec)	7,900(Dec 2017)
21. 為替レート (対米ドル)	9.53ZMW	9.86ZMW(Dec)
22. 主要政策金利 (現行, 年利%)	10.25 (Dec)	10.25 (Jan)

※()内の年月は、その年あるいは月の確定値/予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

*1	GDP at market prices (Current USD)
*2	2017年1月から12月までの貿易額。1USD=9.53ZMW(2017年12月までのザンビア中央銀行為替相場月間平均)を用いて換算
*3	2017年1月から12月までの貿易額。1USD=112円(2017年12月までの日銀基準外国為替相場月間平均)を用いて換算
<2017年12月>	
主要輸出品目: 銅/硫酸/発煙硫酸/コバルトの酸化物及びコバルトの水酸化物	
主要貿易相手国(輸出): スイス 43.9%, 中国 15.5%, コンゴ(民) 6.2%, 英国 5.1%, シンガポール 4.8%, その他 24.5%	
主要輸入品目: コバルトの酸化物及びコバルトの水酸化物/精製銅と硫化物/石油/瀝青質の鉱物から採取される油/軽油	
主要貿易相手国(輸入): 南アフリカ 26.2%, コンゴ(民) 24.1%, 中国 9.4%, アラブ首長国連邦 6.9%, クウェート 4.5%, その他 28.9%	
*4	1USD=111円(2016年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
<出典>	
1, 2, 5-7, 20:World Bank/3: Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO& Ministry of Labour and Social Security)/4, 16:The World Factbook (CIA) /8, 9, 10, 12, 14: Monthly Bulletin (CSO) & EIU Country Report/19, 21(2016); Country Report (EIU) /11, 13, 15:日本国財務省貿易統計/17, 18:UNCTAD/21(2017), 22:Bank of Zambia	

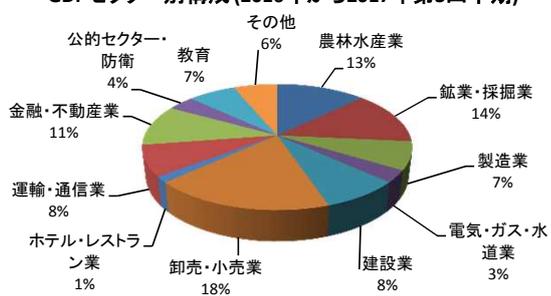
<ザンビアの税制度 ~鉱業関連~>

(出典: ザンビア歳入庁(ZRA), ザンビア採掘産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/ Company Tax):** 35%。
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 採掘権料 (Mineral Royalty):**
4-6%(ロンドン金属取引所(LME)の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要な全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。

GDPセクター別構成 (2016年から2017年第3四半期)



主要な経済ニュース(1月)

1. “ザンビア経済が成長—ザンビア中央統計局” (Daily Mail, 1日)

ザンビア中央統計局によると、昨年(2017年)の第3四半期において、ザンビア経済が3.3%成長し、第2四半期に記録された成長率から0.1%ポイントの上昇となった。カルンビCSO局長は、経済成長に最も貢献した分野は、21.9%の保健と社会福祉であり、続いて19.8%の電力発電、そして15.5%の農業、林業、漁業であると発表した。

2. ザンビアは305,000トンの綿を生産する潜在的可能性を有している—UNCTAD (Times, 17日)

国際連合貿易開発会議(UNCTAD)によって実施された、ザンビアにおける綿の副産物に関する調査によると、ザンビアは年間305,000トンの綿を生産する潜在的可能性を有しており、関心を持っている投資家と農家に、生産物に価値を加える機会をもたらす。

3. ザンビアが貧困削減を目的として世界銀行から5.7億米ドルのソフトローンを得る (Daily Nation, 18日)

世界銀行は今年、今後3年を通して実施される国別支援フレームワーク(CPF: Country Partnership Framework)に基づき、ザンビアに対して約5.7億米ドルのソフトローンを配分した。この資金は、プロジェクトの投資に対するものではなく、貧困削減を目的として、国際開発協会(IDA: International Development Association)のカテゴリーに当てはまる国に配分されるものである。

4. ザンビアが投資の増加を記録 (Daily Mail, 23日)

ザンビア開発庁(ZDA)が、9つのセクターにおいて、約1.6億米ドルに値する、実際に行われた投資の増加を記録した。2017年1月から9月のデータによると、投資額の合計は1.589億ドルで、94.3%のプロジェクト実施率に値し、不動産業が600万米ドルを占める。

5. 銅生産が850,000トン記録 (Times, 29日)

ザンビアの銅生産が850,000トン記録し、前年比100,000トン増となった。この増加は、年間を通して1トンあたり7,000米ドルを維持している、銅価格の安定に起因する。

6. アフリカ開発銀行(AfDB)が鉱業の急成長を予測 (Daily Mail, 31日)

アフリカ開発銀行は、政策レジームの安定により、ザンビアの鉱業セクターの急成長が期待されると予測した。アフリカ開発銀行は、「中国での銅の需要は引き続き継続することが予測され、銅の供給不足と合わせ、銅価格は現在の価格に留まるか、微増することが予想される」と述べた。

7. ザンビアは日本の投資家が興味のある国トップ10に含まれる (Times, 31日)

ザンビアの政府職員から成るチームは、高品質な建設システムへの理解を深めることを目的とした、第2回「質の高いインフラ対話」へ参加するため訪日した。青木由行・建設流通政策審議官は、ザンビアは、アフリカ内で日本の投資家がビジネスを行う上で関心を持っている第10位の国であると述べた。

8. 「IMF協議の合意の遅れは、予算執行に影響を及ぼさない」 (Times, 31日)

財務省は、IMFと交渉中の支援プログラムの合意の遅れは、2018年の予算執行能力を弱めることはないとして述べた。また、政府は、IMF協議が最終的に合意に達した際には、ザンビア経済が現在経験している回復と好景気に拍車がかかり、更なる回復と強固な成長につながるであろうと、引き続き楽観的な見方を示した。